



まらまら

第59号

今、ひとりひとりが...

「桜梅桃李」という言葉が好き!

それぞれ可憐に咲き使命を果たしながら人々の心を和ませてくれる花・花・花。

一人ひとりが今、居る場所で自分らしく生き、自分らしく「きらきら」と輝いていける21世紀でありたい…。

イクボス講座

私がイクボスを目指した背景と実践



11月30日、ハイトピア伊賀にてイクボス講座を開催しました。株式会社中部システムセンター代表取締役の田中裕嗣さんを講師に迎え、「私がイクボスを目指した背景と実践」をテーマに、お話いただきました。

「社員が幸せになれないのは、上司（社長）の責任」で、環境を変えられるのが「イクボス」であり、「イクボス」は“制度”ではなく“在り方”だと話されました。また、上司は全員「イクボス」であることが当たり前の時代であり、「多様な考えを取り入れて、多様な視点を持つこと」、「最初は全員にとってベストではなくても、推し進めながら修正・改善をしていくこと」が、これからのイクボス流リーダーシップであると語られました。

参加者からは、“環境を変えられるイクボスでありたい”“部下を思い、個々に対応できる環境づくりが必要だと感じた”等の感想をいただき、「イクボスの在り方」を考える、とても有意義な時間となりました。



編集・発行

伊賀市人権生活環境部人権政策課
〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内 500 番地
Tel.(0595)22-9632 FAX(0595)22-9666
(令和3年2月1日発行)

編集

伊賀市男女共同参画センター情報紙「きらきら」
編集スタッフ 岡 久美子・竹山 佐代子
的場 裕子・三山 佳代子

全国でイクボスを推進する NPO 法人ファザーリング・ジャパンが、令和2年3月末までに「イクボス宣言」を行った全国 283 の自治体を対象に、「第2回イクボス充実度アンケート」を実施し、その結果が発表されました。

有効回答数は 155 自治体で、内、都道府県が 37、市区町村が 118 でした。

○イクボスとは

イクボスとは、職場で共に働く部下・スタッフの仕事と家庭等の両立「ワーク・ライフ・バランス」を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自ら仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のことを指します。

伊賀市では、2016（平成28）年7月に、伊賀市役所管理職による「伊賀市ハタラキカタ応援宣言（イクボス宣言）」を、また、2018（平成30）年3月には、市内の企業や事業所、団体の皆さんと共同で、「伊賀市まるごとハタラキカタ応援宣言」を行い、誰もがいきいきと働き続けられる職場づくりに、地域ぐるみで取り組んでいます。

○イクボス充実度アンケート

都道府県部門では、前回に引き続き三重県が1位となりました。三重県では、イクボスの普及・啓発のため、知事が「男性育休100%宣言」に自治体の首長として初めて賛同、県庁内中堅職員グループが作成した「イクボス普及啓発チラシ」を活用した啓発、経済団体と連携した「みえのイクボス同盟」への加盟促進、イクボス伝道師の養成等の取組をすすめています。

市区町村部門では、北九州市が1位となり、伊賀市は17位でした。企業や事業所等、他団体と共同でイクボス宣言を行っていること、また男性の育児休業の取得率、管理職に占める女性職員の割合の高さが、高評価となったようです。

伊賀市では引き続き、「ハタラキカタ応援宣言」をする企業を募集しています。あなたの会社も「ハタラキカタ応援宣言」しませんか。



（男女共同参画係）



図書・DVDの貸出について

男女共同参画センターでは、男女共同参画に関する図書やDVD等の貸し出しをしています。

1回に1人5冊まで（DVD・ビデオは2本まで）、貸出期間は2週間です。





いつ起こるかわからない災害に備え、男女共同参画の視点から地域のコミュニティを考えた防災・減災のあり方を学ぶ全4回の連続講座です。
もうすぐ第1期生が修了を迎えます。



当初、講義とグループワークを取り入れ、和気あいあいと講座を進めていく予定でした。ところが、新型コロナウイルスは収束するどころか、また感染が広がりつつあり、グループワークの実施は困難になりました。しかし、皆がそれぞれ個人の考えを发表することで、情報を共有し、「そんな考え方もできるんだ」と新たな考え方を知ることができました。

また、コロナ禍での避難所運営について、講師の話に熱心に聞いている受講生の姿が印象的でした。

第1期生の皆さん、今後「防災こころ笑フレンズ」の一員として、活躍していただけることを期待しています。



地域を守る

女性防災リーダー 養成連続講座 第2期生を募集します！



女性防災リーダー養成連続講座の第2期生を募集します。
全4回の連続講座を予定しておりますので、ぜひ、ご応募ください。
詳しくは、6月の広報でお知らせします。